

みんなのねがいこと

学校が再開して、1か月が経ちました。6月22日(月)には、今年度初めての委員会活動がありました。

代表委員会になった4年生以上の子供たちが「こういうときだからこそ、何かみんな



と一緒にできることをしたい」と案を出しました。いろいろ相談した結果、「七夕の短冊にお願いを書いて、笹に飾ろう」ということになりました。「みんなで一緒に」ということが、それぞれ違うとき、違う場所で準備したものを笹に飾るということで実現しました。

笹を切り出すのと短冊・こより(短冊をつけるひも)の準備は「たかさん支援隊」の方々、短冊に穴をあけて破けないようにシールを貼るのはPTAの地域専門部の方々、それにこよりを通して結んだのは「さんさんサポート」の方々です。子供たちだけでなく、保護者も地域も「みんなで一緒に」力を合わせました。

第2昇降口の低学年の短冊は、7月4日にPTAの役員の方がつけてくださいました。

